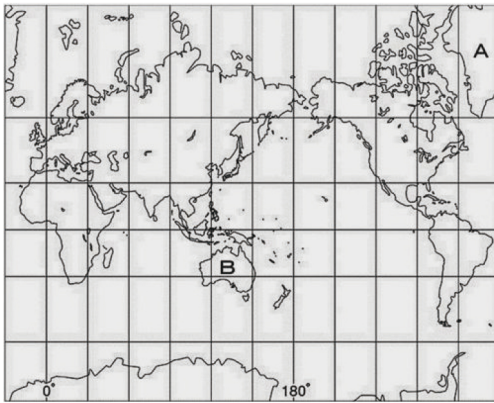


岐阜新聞 真学塾

出題 蜚雪ゼミナール 陽南本荘校・松吉琢磨

問題【社会】

- (1) 世界で六大陸と呼ばれるものを答えなさい。
- (2) その中で一番大きい大陸は？
- (3) その中で一番小さい大陸は？
- (4) 地図の中にあるAとBでは、実際に大きいのはどっち？



豆知識 雑学コラム

大陸 全部言えるかな

中学1年生の地理で最初に習う単元から出題してみました。中学2、3年生にとっては復習となります。大陸は、全部言えるだけでなく場所も合わせて覚えましょう。ペンギンは南極大陸にいます。シロクマは北極にいますよ。

さて(4)は分かったでしょうか。地図の右上にあるAは「グリーンランド」という島です。Bはオーストラリア大陸ですね。地図で見るとグリーンランドの方が大きく見えますが、実はオーストラリア大陸の方が大きいのです。

本当かなと思った人、いいですね！。では面積を数字で比べてみましょう。

オーストラリア大陸	約761万9000平方キロメートル
グリーンランド	約216万6000平方キロメートル

その差はなんと3.5倍以上!!。地図の見ただ目とは全く逆に見えますね。

地図は、面積、方位、形などすべてを正しく表すことはできません。丸い地球を平らにするときに、どうしてもどこか違ってしまいます。その違いがテストに出ますよ！。

方位も違って見えています。例えば、日本から見て東の大陸はどこでしょう。上の地図を見ると「北アメリカ大陸」と言いたくなります。ですが、解答の「正距方位図法」という丸い地図を見てみましょう。「南アメリカ大陸」が日本の東側にあります。この丸い地図は、中心からの距離と方位が正しい地図です。

いくつかの地図を見比べてみると、いろいろな発見があります。楽しいですよ。

【解答】

- (1) ヨーロッパ大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、アジア大陸、オーストラリア大陸、南極大陸
- (2) ヨーロッパ大陸
- (3) オーストラリア大陸
- (4) B (オーストラリア大陸)

